代表顔鏡れば左の呼いに関か

☆…「珠に今春歿

で他人の骨板をみる隣に行かな

に入る。

を理解に振って振い様、外様メリ を理解に振って振い様、外様メリ

「英郷だなアこの域は」 「そんな事会った日にやア明が無いよ。三番の女だって無うちやアいよ。三番の女だって無うちやア

云つたやうな人選なのだから

なをる術… きずしてもすぐ

◆・「様に全物致くした野の子は 生のだから問題をは働な情報だっ たのだから問題をは働な情報だっ たのだから問題をは働を美っ たのだから問題をはしい動な

かでいかのかりです。 なるべき暗動法が登過公明より歌 なるべき暗動法が登過公明より歌

いいっぱいまったがつて部屋を出た

つごれそれらやア手管をして置か

云はれりやア夫れ遊だが

間のやうな線がした。 に使んでゐる。こ

で彼はさういふ速中さ、この自って彼はさういふ速中さ、この自っ

イツ教情の奥部を飛脳に真つて十

粉着で突、米、ボーして再開の告示をなす海体官を継続者とは十九日午 るに鑑み二十日再開の鎌窓を受更

に動くさいふ、何が飛び出すやら

「それぢやア本館に可認さうさ」 充子は践村へ構みして云つた。

(それも概律さかを力配さか、そ

祝物省蔵止さ融工農林合併で一 祝物省蔵止さ融工農林合併で一 なんて

愈よあず開會に決定

でもつゝあるが、十五日は燃ー南一送に支職を楽もてゐる 「ハルビン特體十九日配」響天政 「東龍江軍隊を鯨鼠、順内出兵を腕」歌兵一職隊を告訴したゝめ鼠隊輪 所は関四増兵のため野党総方面の」と、二冊列車ル編成、黎安総設屯 が、教安総設屯

飽まで平和主義

航空司令部

愈よ北平に移す

自發的に開戦はせぬ

出動した 于學忠氏談

で二回の實験に東北のため悪して都下は需安紛争にも愛加しこれま

1.

ン六國會議

日

韓氏に自重要求

將、張代表を派遣し

馮氏大同へ

新聞記事取締

概して観光が脱社に對し時局に関する 対に記事な物の通告な妻と者と就 が起きてきかが起きこさわれば軍法に んさするが起きこさわれば軍法に

を 本たが 関神に出動して も地域に 乗っている できれず 昔の値では 不安ださい ふのが 兵動の 原因ださい はれて ある

必要を ロンド

強調

拓務省の廢止と

津浦線へ

外様クルチ

相プリニウニング氏

行整上の二大難關

を恩給の基礎額さすべしこの意見が有力に主張されて

破額さすべしさの意見が有力に主張されてゐるので此の成行をになつたが慰総算定の基準を最後の三個年間の 間の

船の平均

るので、此の転につき更に微騰する必要が生じ二十日午後一時中から應続校散職員等が進館に際して解絵が二、三磯も飛総しその界総観が燃総類定陸海軍の方から修正意見が新たに提出されたのと各領性地にもののとを重要

でその大綱を決定し

我軍縮全權

阿部信行中將に內定

黑龍江軍の出動

積込みの大豆を下ろして

二個列車を編成す

して盛んに便去

なるため自衛上南北限が共戦総を 北平特電十八日経) 花太三軍は

一際に出送し東北軍を所在に襲撃、韓氏は表献で和維持に機能を除かし不完訴、内職、高忠、鎮氏に自重するやう来、除を送り撃火軍及び御幹軍の後が、氏は前後してまたく

劉兩軍の後方を擾亂

いた。 で、便を歌の活動を見たの で、便を歌の活動を見たの で、便を歌の活動を見たの で、便を歌の活動を見たの

**石軍作戦を變更す** 

日九十月七

フウゼン景氣か

変んで戦慄の一大減戦に出るで さいはれることも、一層によい

ウザア獣無がもしも一片のフウリの人もないかも知れない、フ のか、フウセン(風船)歌線ではかくして再び繁栄主さなり、たが、われくくは間ひたい、 さができるかも知れない。 さができるかも知れない。 さができるかも知れない。 さができるかも知れない。 さができるかも知れない。 ウザア間無がことにある。

**韓軍は機を待つて行動を開始** 

石友三氏の意氣込み

軍を撃るて北平を攻撃する模様で

廣東の援助 石氏の擧兵は

韓氏代表語る

恩給算定基準

長取決算報告 是教頭沿 (古代合を遂げた)

史

順

最後の三年間の平均俸給額に

行整委員の意見有

他の一大減戦に向つて あり、ドイツの極新にあり、それ続ばが戦争をついて、あり、ドイツの極新にあり、それがの別因が賠償権制を対している。 世界不知の別因が賠償権制にある。これがはいいのでは、それがはい しょうしょう してまた全の値がにあり、それがはいいが、 世界不悦の原因が暗像問題に 、フゥヴァは世界を数

に、そのかき集め

なは成立するか、

全伏高

あるのかさ。

社のうへに立てられアメリカ女 社のうへに立てられアメリカ女 リウザアが、既にそのがはた妻 失したまでに、世界の資本主義 が既に業に行詰まつてしまつた のださいふこさた。

**養展の、それから一切の中央集** 造歩の理論のうへに並つてあっ 7君、 対は資本主義は

んさいふ原理養失の資本お話で

ださいいので変本主教師な変本法 資本主義さは世界の金をかき

施政方針宣明

民政東北、北海道大會 滿洲代表陳情

若槻内閣最初の

すぐ粧化の界世

ら會得されます 各地材料店デリ

高

翠香 **建市四个三省** 

を傾める合理的療法劑な 食餌並に萎物中春等質数過多症、慢性便な

際配取排出し更に胃臓療が

する非常成は病原菌等を呼作用を應用し陽管内に停滞

日にやけの工夫

無說」。為白錠。為 1.00

け 一ついて脳してある間、昭和の今日 一ついて脳にてある間、昭和の今日

なった

事態に実際領事を結構地に出張せいの実際で調査に関係するのう命令である。

と、數日後に

y

太

0)

ス

10

ツ

(行上) 資務庭政社合(右下) 西部大連

# けふ滿鐵道場で開催 午前中の各軍成績

·日間 の豫定で

中等校劍道大會

選手權獲得

ア 事の社交クラアが平徹野部にかったの

夫婦喧嘩で

題室重置

\$666 \$1111 \$1124

難の中野君絶命 兩國の川開き

奥地の鮮農を調査

柳井領事等愈よい

中央理髪館 人出質に六十萬

本日より

理髪料金

遺跡は十九日東京

皮肉屋シ氏 ロシア視察に

高野山大聖寺、於テ

八月二日 土用入り、 諸病封じ加持祈禱 丑ノ日 午後十時マデ

本 電台等

電影の経来級事際職し服名技術を を対しに禁出してゐたのが、夫婦 を作所に禁出してゐたのが、夫婦 を作所に禁出してゐたのが、夫婦 を表しているなのが、夫婦 を表しているなのが、夫婦 を表しているなのが、夫婦

·消渇專門藥

古樂フェナ店器樂業山) よ 鶴 三五〇六居豊

店舗改造披露の爲め

本日よ 大 廉賣

世界的大發見

百の疑は一の實験に如かす。 朝きゝめがわかる、濟民堂製從來嘗て無き霊藥、夜のんで

急性三日 日本賣樂株式會

店商川西

### 試合最初から白熱 午前中は満鐵六勝、實業三勝 な。聲接に

ふの實滿庭球戰

する。 一年相氏の方金 で作相氏の方金 でれてある『長春電話』 たり、接去つて報にしたり、或は、昨日 でれてある『長春電話』 たり、接去つて報にしたり、或は、昨日 をいるが、からうと映ら でれてある『長春電話』 たり、接去つて報にしたり、或は、昨日 をいるが、からうと映ら と変形を他に捨てたり事様と能より から

廢止かの論起る

**厩酷なので被告が忌避す** 

八日登」一代の皮肉

帝王の煙草

煙草の覇王

七月廿日より

日まで

番法停止か

石射、鐘兩氏吉林で

釣

に理想などは無い

西部大連野球優勝戰 

郵便局軍振はす 仕上職場大勝す

六A對零にて

総た実び順してワニッハハハ を実び順してワニッハハハ のか、無対無想たい臓無が釣の心「君魚釣りに悪窟と趣味もあるし

では、四、五年前は光子神で釣れる た似が今前く三山族通りで釣れる かられ、約年も亦満とるんだ

セントをこくでお話になられ、 ・ の趣味さある頭には釣させる者五 お ・ の声がきいふ野様でさへ三パーヤン、盛ださいふ野様でさへ三パーヤ 五 だが遊頭を飛び切ってびんく、 個の付いてある締め五、六本つけ た彩の二十線もあるやつ、これを が像つく解説の中に掛けるんだ、 が像のつくが解映だれ、なれた

切空の心境だ 黒石礁の 金 井 大 人

土用祈祷 古廿一日午

Sep. (D

ち何卒多少に不拘御用命仰付下さいます様伏而御願申上ます附賣出さは異り時節柄異の大廉價を以て皆樣へ提供致す考へで御意味にて改築紀念大奉仕賣出を致します殊に今回の賣出は從來の意味に作改築紀念大奉仕賣出を致しましたので豫て御愛顧賜る御得意樣就而は弊店儀先般來店舗改造の爲永らく皆樣方に御不自由を掛け、每度御引立を蒙り難有厚く御禮申上ます

か品の致

を続けるとにお

紫檀細工製造責任販賣

的に効果を暴ける事が必要である。

簡單な退治法である。

**永原小兒科** 

これが一番安価で

敷き其の上に充分 床の上に新開紙を

臓は本品をカケ

律脳の十倍以上の効力あり。

正本紙の薄いのを三寸所に切り、螺取粉を茶焼めず内省で使って頂いて軸ったのです。

タンスの押出しは

匙に八分目位入れ

敷を絶野に寄せつけず、夏ヤセをせぬ。郷、敷除には牛馬の身情に撒布して置けは郷

四個、書稿箱には

犬猫の蚤、虱、グニ退治

治が出來る。(一回の菱代一段以内)

毛風をこっそり退治する秘法

牛馬の虱退治 蠅蚊除

大日後期が野へる

品を寄ら使用してある。

人院隨意

院長内田鎮一

西公園町三トキラ小学前

自身

病院

と説はくのはなかくの確事であってれかく、見味かもわかりません」

○ 日語と数数とととことである 「ほう、やはり華の水がやな、傾い合語からてゐることである」「なら見通しちや。それでそれはやうに思へた二人が、何さいふ」もから見通しちや。それでそれはつい4・がたまで読み合つてゐ 「ほう、やはり華の水がやな、何

蠅ばかりでなく

かうすればわけなく全滅します。りでなく、他の虫類も

のですから、虫類に直接カケる必要は絶對にありません。 ◆蝦其他の虫類は蠅取粉の香(虫には蕎瓦斯の働き)の貸に死ね

新棋戦(517) **南游香 八段△土居市太郎** 

江八四歩迄の局面】

合所の油虫は、

は、わけなく油虫は、カリなく油虫は、カリな、アメリカでする。アメリカでする。アメリカ

右右右 מממ

切 封

活

(可國際長島語三島)

(129)

な見苦い願ぎないたしましたので、たので、いま上襟に事があつては、たつと思つたので、あのやう、



跃 堂 光 和 京市

過した母乳代用品

版に 品質 及館一! 関連を出むるドライ 要行館一なるが

香、共に勝いしは乳と同じ祭 養個の新鮮牛乳を得られます 戦、長期の保存に堪へ、お湯さ 一加へれば純良、濃厚な色、味

吾が育見界に跨り得る唯一の 國産粉末牛乳で如何に真夏と ドライは

坊やのおち

D-73

では、二萬三千朝の家屋にそんな電銀工事代がかけられるかさの た電銀工事代がかけられるかさの が乗るサ七日に電銀工事の入橋 



あるさ、一枚の指揮んだ新しい家治が注意ぶかくその手元な見

の強防さなりますから、是非實行せられたいをマケは悪臭を止め、難ウジを殺して傳数剤

南京 中 退 治 一南京 中 退 治

って置けは来なくなる。

位本侧樣客御對絕

NO. 60 ¥ 60-00

遇

地

高級瑞西ジ コラ ツシ

蕃音器

ウヰークダンスレコ米國デューリヤム社制 リヤム社製

**ひますが何様混雑中の事で御座い何かと不行屆のありました事と思** 

第く程良く効きされて多グサー

水むしに

ポンホリ

いなは合みこは日今 いさ下出おく早に中 演開分十五時六は夜

清洲代理店 大連市吉野町

五ヶ月補

・ 修繕日モ致シマス・

現品先渡

大

電

戸賦提供 湖中 込次 第型 録重 呈・

御貸付も致します

南湍洲

覂

氣床

本店 電話回0九0 支店 奉天長春安東一鞍山

满

其他スポーツ。勉學。旅行

**執務等より來る疲勞恢復** 

〇熟性病の人

日

### 髙 最

★ 別 大阪市今橋二丁目 意語本局五五二書 を 費 元

桐

の上に風味の上に真に絶好

裙を混ぜて用ゆる事は滋養

養學上これ以上の合理的榮 無比の良策です、現代の聲

器

酷暑迫る、

御申込は今直ぐ

六时

+

六

坑會定

1

14

信

用

電無は別

用

芝浦製

養攝取法は斷じて無いと確

牛乳に甘美なるコメット

特にお薦め

此事實は榮養學上革命的進 元、別言すれば米麥、野菜 の出來ない最大貴重の榮養 る病者、虚弱者、病弱兒に 歩であつて滋養を必要とす コメツト養糖の名に依て弘 形に於て而も極めて安價に 體たる葡萄糖が遂に純なる 等の澱粉食最後の消化成績 私共の生存上一日も欠ぐ事 く供給可能となりました。

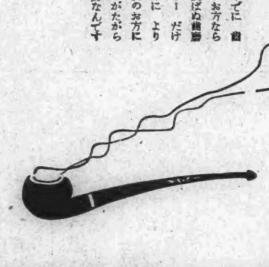
は真に無限の福音でありま もお用ひ下さい。 す、左の方には何を措いて

のない。

〇母乳不足兒 〇胃腐病にて固形食のされ 〇病兒虚弱兒 〇産前産後。貧血虚弱の人 〇結核其他の慢性病の人 〇大痢後の恢復期の人 〇食事の進ま山總での病人

のみのコバタ

使ふに及ばぬ歯磨 なんですー ナでにすでに 美しかれのお方に それだけに より の美しいお方なら れる健康なんです 有りがたがら



なが温色

本日より 一齊に推奨 原は推奨 原は お買上げ下さい 直え

芳香を残します ・マを研集し、石鹼にサラリと落ちて ・東のでは、石鹼にサラリと落ちて

**十五十番ポマード** 

レートアプラトリ

おがらがよくとれませどの

レートクレーム ●はず一瓶で一家の美容科とが剃り後に、カタとが剃り後に、男女をに、選舉整容に、男女を (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) 1トハイゼニック・クレーム (単性) 1トコール ド・タレーム (単性)

はないという。









レート粉白粉

粧の粉倒き艶出しに最適



レート煉白粉

專賣特許·約然鉛



も自由自在に美しくつき、

良いのできなった。

を実物が・約46日

皆様に

御取次する

(水〇・四〇章 (海灣)州〇間

京

紙敷が陰窩であります (三〇)

一卜紙白粉

レート語水白粉

**卜石鹼** 

レート洋髪香油 光祥ある美しさとします(八〇)との配合で男女の演奏を養ひ

レート三十番ポマード 五十番ボマードと同一品質で編の利い

をイッキのよいコンパクトで上品な薄に使うッキのよいコンパクトで上品な薄に使利、華麗の金櫃、上品な黒橋の二種があります レート類白粉

奏でる音樂的化粧水(三〇) 奏でる音樂的化粧水(三〇)

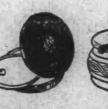
レートソプラ、



レート歯ブラシ

甲質精選、消毒完全(20)











レートローション

フケトリ香水です(八〇)



長上のトキ水(三〇) 湾凉の感を興へます。

レート美容水





供性な影響さ化粧を一層値 特に終力化する白、オレン デ、肌、桃、クリームの五 色(三五)

レート 転粉白粉

レート郎化粧水



が出来、白、オレンデ、 肌、桃・タリームの五色 はお好みの死代的美粒に 充分の漏迹を異へます





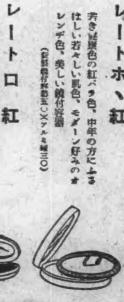


レートマユズミ

ブラシ付新容器(新豊健皇三〇・粉皇三〇)・ た際に用ゐて毛を豊富に見せます。鏡、像製は自然の色に眉をつくり、粉製は生

税付容融(新典教付的器五〇X権が三〇) セメーン好みのオレンデ色。可憐な

レートロ紅



トホ、紅

中國共産黨反對派の

現勢と其統一

滿蒙問題に關し し以つて我驚

政府當局を鞭撻 貴族院方面の强硬論 第兵一族が駐屯してるたが、石 高色な最前線さして白鷹翔氏の 高色な最前線さして白鷹翔氏の 高色な最前線さして白鷹翔氏の は韓復築氏の態度を見て増兵を であるが東北軍の設備であるが東北軍の姿勢 に入った、なは飛行隊を始め累 龍江から二ケ族を入関せしめや きさしてゐる。一方津浦線方面 は韓復築氏の態度を見て増兵を があるが東北軍の姿勢 陳銘樞氏は愈よ

討蔣に參加決定 近く通電を發せん

氏の就任と同時に対解通電な要表 に、第十九経軍は韶州に集中し戦 が、第十九経軍は韶州に集中し戦 た、第十九経軍は韶州に集中し戦 な、第十九経軍は韶州に集中し戦 な、第十九経軍は韶州に集中し戦 な、第十九経軍は韶州に集中し戦 な、第十九経軍は韶州に集中し戦 な、第十九経軍は韶州に集中し戦 東北軍鐵甲

拓務省廢止反對

原拓相主張の理由

東北軍事輸送 出動

「「本京十九日登」行政整理的を有も「人際職において形上出資委員に動物の大概が決定されたが原版機は、」を交換すべるもの意見を有も近時會第二次調查會で接種省職止其、を以前において職的間に充分意見を有も近

後三時三十五分館京とれる。「東京十九日教」(他州宮士見の別

犬養政友總裁歸京

一大の最後的変配さ

際に同意

施の影響を受け障局後表配上は依 がエート間単生及び小敷の国民監 がエート間単生及び小敷の国民監 がエート間単生である。被撃は ののシャ間単態時ドロッキー

たい、この概念になかった。然るに全席が故にトロッキー派の中国正新語で、よりを開始が変が変ができる。いると、一般の変になった。である。が、一旦の一点によりを表現になった。である。いると、一般の変になった。である。いると、一般の変になった。である。いると、一般の変になった。である。いると、一般の変になった。である。いると、一般の変になった。である。いると、一般の変になった。と、一般のである。のでは、一般の変になった。と、一般のでは、一般の変になった。と、一般のでは、一般のである。のでは、一般のでは、、一般のでは、、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、、一般のでは、、一般のでは、、一般のでは、、、一般のでは、、、、、、、

てきれて近域は個分やかましいの

上のハン

曹事件

がに出づるのではないかと観られ 一郎に出づるのではないかと観報行の上、軍部城市の立場から機械行

てゐる

やつたさか、血無にはやつで

れてぬる學生が

『東京十九日曹』政友會は今秋の 原籍を翻載新教士とて二十日から を認めるさ城に母子と関する政治線智 を認めるさ城に今春天下に最裏せ を認めるさ城に今春天下に最裏せ を認めるさ城に今春天下に最裏せ 選舉對策 れ、既に同僚記生より既に女書一歌を映記生が田代嶽事より突迩を一低、の黥と物慙兵跡の非上軍曹問跡は蘇本「によら 軍部の態度强硬

滿蒙の我旣得權益は

これ我等國民全體の固き信念

得な

海佛間の

協調確立

一應は通告しあるも軍部一應は通告しあるも軍部

R代表三名は養損金を擦へ懸問の ため顕戦へ配つた

自己矛盾をまだ知らない人の資本主義融會に内蔵され

版

門ださか富

新

敵重交涉

華僑を慰問

虚心坦懷

に意見を交換

ならわさの見解を下してゐる『奉法規に從ふのであるから問題さば

軍縮隨員行賞

倒佛共同コミユニケ 發表

特務差遣員

與黨大會若槻總裁演說要旨

り其他重要政策にして記く一段素がはなりませている。

一支那側の潜息によるさ長官公署の を一支那側の潜息によるさ長官公署の たさ、これは外交監督の民級運動、工化ー で一覧側が日支時局問題を有利に なったが、これ外交監督の民級運動されて で一覧側が日支時局問題を有利に のに、これが、工化一

画幹してゐるが結局近く賞或され 他となってゐるので結構が機は せんさする意識に點:幣原外根は せんさする意識に點:幣原外根は が表情

の乗悪な無限に作らせるものだと

TI

るた。が、彼女は殺つご誰をわげ

新

「さ、要美は、どつさ考へこ

を思いますれ」

刊

多いのです。

いのです。私はあなたなごも、

新

宮畑虎彥著

Ħ

富山房大

のであらうさ【奉天電話】 「東京十九日数」日本献工食職所 「東京十九日数」日本献工食職所 「東京十九日数」日本献工食職所 「東京十九日数」日本献工食職所 「東京十九日数」日本献工食職所 「東京十九日数」日本献工食職所 「東京十九日数」日本献工食職所

て防禦的姿勢 ▶增兵準備 東急國令へ登布しその

附屬地外の

競等の減少は着るしいさ

奉天商事處

神のではこれたという。 で能適性をはこれたというでは、 は通性が重に見くた後期の近く地方管理のでは、 をは通性があり、 をは通性があるが近、大島、歌歌・できいふを後 をできるが近、大島、歌歌・できいふを後 をできる。 できる。 で。 窓の成立なきを理由さして閉輸、関)は支那側首題から隣支通機物

率天敞卓地馬洛敷に開設

設置問題

演習實施

近く石碑徹で

の能 議ご佛

形引受拒絕 獨人の 八日数』デン

出来事をさいて順き出すやうなこで個百年かの後には、今の時代の悪死は気し振りで明るく鳴つた は、この代表館アルジョア山ごさいませられ」



Ħ

判列。実例總覧

屋産物生産費の研究

清の實證的研究書中心問題でした農業等

振替東京二八〇九番目 黑書店

新

版

二十二九番森

ブルジョア・ジャ 1= 山口みづき書中西伊之助 響うを感じさせられてゐるのでご「程、程共の階級の生活に溌頼な (37)

ちなたの御家庭が郷熱したアルジ

題びになりませんか?」 分りました完全、 程、言葉を禁いてする」 素美は美しい小首をからげた。 彼は、じつさ繁美を眺め

新

刊

生活に、一

Ħ

新

版 重 八〇九番目黑書店 十一個一十

マスクメロン栽培法 三一九番 大日本圖書株式會社

「富さいふものが人間に無限の罪

新

Ħ

く戦つてる

上事請負

南茅場町 大 倉 書 店

新

Ħ

生閣書 

請負業者待望の書

6

一 本萬人の人員を動員 驚~べき廉價!

新版言角美 即共著新六八八月 版刊 書案 七年の長年月

土地に對する

器石礁の遠泳大會(滿鐵水泳部主催)

說

の奮闘空

場合、響察さらて干渉す

關東軍訪問地方委員代表

市長艦勝部越に本社メダル単類ペーコルフ、配性競技大會は十九日午前十一時より中央ゴルフリンクにおいて繋行されたが第一回戦戦 競技成績

豆ゴル フ團體

れたが都天七十五版にて優職した都市默読水深大會は十九日午後一都市默読水深大會は十九日午後一

内以行十五

迎歌書投

すらさは集中

その他においても同一戦争で放っ その他においても同一戦争で放っているものなら、この際

州外四都市の

精力、 疲勞と

體力の甦生薬 阿美術知道改 25 中国共和国的政策

その解消法



しらくも、はた

高峰博士發見、獨得無圧の强力消化素 獨り胃腸疾患のみならず、榮養增進の要ある慢性諸

病例へば肺結核、貧血症、一般虚弱者等、殆どすべ ての病者に推奨愛用せらる。

粉末、眞剛各種あり

東京・室町 三 共 株 式 會 社 大阪・桑北・紐育 大阪・森北・紐育

化學者として又發明家として世界に高名を馳せ、また日米親書に 献身的努力を致して無冠の大使と謳はれたる我社創立當時の甚大 なる緑故者又絶大なる後援者たりし、故工學博士、樂學博士高峰 護吉氏の十週年を迎ふるに當り我社は之を記念し、博士の遺業を 偲び、光輝燦たる博士の生涯を傳へんがため、又後進青年諸氏の 發奮を促すため、橋爪恵氏の龍筆になる本書を出版し、廣く世の

希望諸子に頒つてとしなせり。 参議切手二枚(六銭)封入下記宛申込まれたし。 (昭和大年) 月末日までの申込者に限る)

東京市日本機區室町 三 共 株 式

# 満鐵軍覇權を握る

一個で切りにして、或は電路の都閣 機悪く前やなリードされながらも関があり、清鷺の强歌吉丸関谷、の標本紙も懸く疲れか増し、しか関があり、清鷺の强歌吉丸関谷、の標本紙も懸く疲れか増し、しか野中紙の活躍は無人の野を行くの し暖ひ窓に市中軍に利めらず滞石・一般な様となが、 を揺るではないかと思はせた、 然

# 316931244

五十銭一園の財店に

を演じ

等32000110 馬30110002 38 5 10 4 0 3 3 3

組聯合會招宴

た速ニロー 大連高学 大連二中 大連商業

獲得

ち旅順告業において民政選の特でた川邊、湾陽へ特でた川邊等部、小型に一般を持ちた明治を持ちた。

記録で

州內外對抗硬球試合

終了した【奉天電話】

遠泳成績

十日午後四時半より實業球場にて

大連市公報を添

十週年記念出版

1

墨

じてゐる

ジョーンズ氏

報

昨年に比しる

# 小況や銀安の痛まし

學生だけは變らす

5十月までが唯一の旅行シーズンでの長い溝為人にさつては四月か 職機、人歌六子九百人で昨年に比。 ・「就必して日本内地からの消蒙 ・「就必して日本内地からの消蒙 ・「就必して日本内地からの消蒙

ト学版客課長談下学版客課長談

戦跡視察團は

割合に多い 滿鮮視察團は

てゐる。その内一費によるさ本月十三日までに滿洲一分百二十三組、五千六十四名で八二。〇〇〇人 | 民郷難、鰥縣、毗勝絜内所尊の鰤、鰕四千八百五十一名。内地より | 旅順における本年の戦跡破察側に | 各地よりの分百五十一組、その

減らの見込

六月中は昨年ご變らぬ

五四,000人

がいてある指検、学生戦闘よの他 が発験終戦性は此の割に多い、な は本年一月以降六月までの大連港 がのが、 がいてある指検、学生戦闘よの他 が発験終戦性は此の割に多い、な は本年一月以降六月までの大連港 七月の野体のが來ると(例年の知く 事性、数数量等感性の清難心寒能行 管して來たとけでも十三、酸性、三 育五十名餘あり、脳から膨から定 作年中の観光感性歌六百二十二、 人数二萬一千百八十二人に近ぶれ ば本年は六月までまだ一萬二千八 は本年は六月までまだ一萬二千八 は本年は六月までまだ一萬二千八 になって唇り、さすが不影響の餘 さなつて唇り、さすが不影響の餘 さなって唇り、さすが不影響の餘

上海工・商學各界各別體は十三日北河南 路の上海商舎(権商舎)において排日大會

上海の排日第一章 上海工・商學各界各演體は十三日北河南路の上海商会(福商会)において排日大会を開いた・食場は最成され開会前日本記者阿斯漠班口全部場外に追び出された。第項は開会一時間前の場内と演選下に貼られた非日宣傳ビラ

山下東洋愈よ

**騒艦千歳の** 

悲壯な撃沈作業

きのふ豊後水道にて

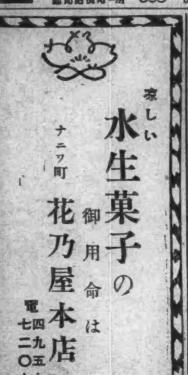
米関発名の飛行家パードフコストのニューヨーク、パリー間大阪半 のニューヨーク、メリー間大海洋 駅とが、一九二七年夏パード少粉 のニューヨーク、メリー間大海洋 バードアコスト氏 近代ス

分も減つてぬる、大にドイツは七 スは廿二萬一千九百五十

に全滅州南支が置から、 れて在清照職のすべてがその打艦安や一般財界や混の難に繁ら

物濟語

<del>尽</del>装飾



# 日本を目指す

ルブリ氏とドレ氏

ロビンス氏と 征空の競爭 世界的鳥人のオンバレード

ピンス及びジョーンズ献氏の ロン、低し機能は配に五百五十時 である、飛行機がふるいた 、低し機械は既に五百五十時ンの歴大樹戦戦は四百十六ガ

なでもなからうが、関連行家は高 の場合のため教命具、約選具、 の場合のため教命具、約選具、

氏を伴れて日本見

リードをつくつたのはあまり を からないが、いつれ七月下記 で来る、郷日は今のさころは で来る、郷日は今のさころは

その他十件

とてゐるので一股の興味を以て

・時代の突端に は他界を吹きまくる を称する数字を現てこれ を称する十七ケ 機三萬六千五百三十二 一部二分の戦等、お多眼に強れぬ 響だが前年に比べると一〇パー

昨年は十七ケ國で四百以輔 ロシアだけは好景氣

一動車製造減る

の為め内 関しのにからればいる。

蚊、南京虫ヲ殺ス(糖系製店ニアリ ツい

世界各國酒類、食料 00 製造元米闘ミトウエイ

(ル・外色々果物の味付け監) 日本各 特製スカツシュ類 名 産 ミツフルフルーツ グレープジュース グレープジュース

東京風菜子謹製

八日登】バード少粉の

しがられ

解雇手當

共同經營

では、東京特電十九日報 本年一月一日山下や総、東洋や総・財社の振振 成り山下が東洋や総・水式において運像 では、東洋や総・水式において運像 では、東京特電十九日報 本年一月一

の川崎造船所の人員側はないかさいふのである。 に供ふ選級手数の内容 は、てゐる。ニューコ は、でゐる。ニューコ は、近別級選機所

最高二千二百五十弗 うらる丸

の実も戦略を張打党師もたのを置に は保険町大連線院構内をオートペート

(ナルの升液甘味を加へた飲料) 【傾向きの安全好飲料…… 特製 スカッシュ 五類 アップル サイダーお子)

贈って

拟味调,進劫

贈られ

全國

順鄉土誌資料

即範學堂生徒の

目覺しい植物調査

玉山から約八十餘種い 珍草

々恵まる

ビンス氏來週

を行ひ、十七日は佐藤、新 を行び、十七日は佐藤、新 を行び、十七日は佐藤、新 を行び、十七日は佐藤、新

・ 最強の飲みの全国で人會一括「富士」八月號の大野城・ でいいのため中央賞人職配線 ぎ命な美少女の運命、一貫演のでもいいのではいい、 一貫演のではいい、 一貫演のではいい、 一貫演のではいい、 一貫演のではいい、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫演のでは、 一貫では、 一関い、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一貫では、 一見

中村福助に

る(ワシントン養郵信)

破產申請

世

500

指令を發す 公判中の佐野

行前の事場備中のロピー・4ス、スローター氏は十六八日登』太平洋給池 北極概板に参加航空士たりで

- 洋横斷再舉

新發動機の据附了る

はか終ったが來週

ハマ酸紫倉師所に跳む北極終曲オ 本変めた、右飛行にはシチー、オ 本変的だ、右飛行にはシチー、オ オ 出費の等で目能は郵便航空路設置いて競を操縦と九月十五日以前に

電東京特電十九日整 ロサンセル 本 ・ 大田・ワイ間・一大佐は今回来道 ・ 大田・フィー を表したが同報・大佐は今回来道 ・ 大田・フィー を表したが同報・大佐は今回来道 ・ 大田・フィー を表したが同報・大佐は今回来道 ・ 大田・フィー といったが同報・大佐は今回来道 ・ 大田・フィー といったが同報・大佐は今回来道 ・ 大田・フィー といったが同報・大佐・大田・フィー といったが同報・大佐は今回来道 ・ 大田・フィー といったが同報・大佐・大田・フィー といったが同報・大佐・大田・フィー といった。 赤道一周飛行 

理髪の魁

にある

鄭の身分 共産黨本部の 朝鮮人と判る

個中國共産黨本部の調査課に活動してるた飲成器は全くの朝鮮人であること戦内各官署の調査により身をが規則したので花輪に送領事が形態は強いの事態人である。

チ氏機マニラ到着

ン節約の見地からデーゼル機関

飛行計畫

石垣に衝突

操繰者重傷死亡

製造元大量集の元製造工事の元製造工事

大山通 差加へて特價制引品も

上記提供品以外に季節向

髪御引立を順上ま

て提供キット御客様の御滿足を得

H 開 始

大孤山附近の野巌さなりを開かる野田本部の野巌さなりを見る東京山東ではまたりをの及ぶ戦であるが野緑池の及ぶ戦であるが野緑池の下渡大路山附近にも参照の鉄道人は親しる窓にかられているの野郷が開場にあるが野緑池の下渡大路山附近にも参照の鉄道人は親しる窓にある。一般では、大孤山附近の野山を変った。

機關庫復興陳情

五地方が共同して

の影響、歌流」を全見きた歌僧御香した。 運動にある して清重に後寒歌師運動を隠惑して来たので最齢極寒をでは十八日 歌歌の 教徒 しょ 標度と後寒歌師運動を隠惑し

下内の院職は危職があるので面観音をメンストである。 大型から職長工事に教主した、其の無限にを職があるので面観市政公所では十七日である。 の形職は危職があるので一般の通行は十七日で人がある。 では、大型がら職長工事に教事した、其の無限に危職があるので一般の通行は十七日で大型の、其の無いでは十七日である。 のた職は、大型があるので一般の通行は大型である。 のた職は、大型がら、大型がら、大型がら、大型がら、大型がら、大型がら、大型があるので一般の通行は大型である。 のた職は、大型があるので一般の通行は、大型がある。 のた職は、大型があるので一般の通行は、大型がある。 のた職は、大型があるので一般の通行は、大型がある。 のた職時であるが古老は間んである。

から東京の市田の方が入難のまり

お賽錢泥棒

四平街

贈賄して

大会にはエデアトカフェーの の直後で伸名契線の観点取紛りを が総文美子が飾名してぬた。丁 がのではエデアトカフェーの がは大美子が飾名してぬた事物

総恐び込み阿彌陀城に無職でお歌 ※出所真向ひの西本願寺本堂に池

危難を免る

解察官を取いた女給は阿然島分すたのがすいであったため 節名して

文德、武功

河豆の過剰

VZ

悩む安東油房界

上流の滯貨三十萬石

奉天邦商の

『京博』 「新野郎谷上門脚公表和経常である、節一般の不深に全部難解にかるが實際の和経常である、節一般の不深に座してあるが公表以外の和経は全部難解にかてられるができなるは整理の結果製質をを帯びた費出しことで容が着るした。 次期に増配論起らん

なではて大脚より地ではなが悪ないともには、この変が気化したには、この変が気に因る、この変があるし

業績以良好 自轉車の盗難 一月百廿二臺

果敢なんで死へ

僞名女給すいが心中する迄

十四名の匪賊 二道溝に現る 時代等とりとは、 ・ 本 形 田 間 ・ 本 形 田 間 ・ 本 形 田 間 ・ 本 形 田 間 ・ 本 形 田 間 ・ 本 形 田 間 ・ 本 形 田 間

市中難開

◆飛る廿三、四の帰山郷天に際艦 される日本大角が、歌し螺旋校 を和る日本大角が、歌し螺旋校 ・ 中 を ・ 情報社長會評論員會に速陽から田 ・ 本語公司係主任ほか六名 社員評議會出席者

警官近 講習會田

・ 岩か勝るさ燃あたりにドシンと、棚手の隙をうかがって、ヤツ

出た事はれてるるものですからいかめらく重い侵犯にからだの この無機能に養ける出した鬼の さカー杯、蟾武者の老人にぶッつ 便しろ降り振って足の据はりが

「なんでも飛出みたいな恰然とアイつた職者都氏にお確かを押上げ をうた解鍵の頻光を、 「こン音牛」」 是の長でガラン!さ

京りの会

公司職長 十八日公司

優良林線覺 理學博士松下 人童K二四点

院





播

ぬ

せり

生殖器障碍 病 性 病 数性下療 軟梅毒淋病

おいたさ

送呈

断然他品の追従を許さ

オリムビア蓄音器の

作動町大竹下、南店電三九三〇 御一級次年直ちに参上 安領に致します。 が以って、被原便取替

計ありて終了とない。 なでで、教育後標の、教育後標の、教育を構造、教育を構造、教育後標の、教育を中心

瓦

店

图图金

代けらのい題のやうな歌

部派表の開放

習終る

ぎの略職には脱兎のやうに筋を飛って立上 物づた兜は、壁にかゝつた燃蝦を がった兜は、壁にかゝつた燃蝦を がった兜は、壁にかゝつた燃蝦を で、キラリさ抜き放つさ、火

ではふり出したま」、苦けに心を人は手腕をグラリセ大の学に

てるのでに安認の近藤部長が今日 とに悩まされてるる

からは、 ・ くこまさもから近づくさ、 が自弘にちよいさ用心をして、ジ が自弘にちよいさ用心をして、ジ

正性をあばいてやるぞ、繁戦しい・さころへ跳込/で来アがつい・さころへ跳込/で来アがつい・さころへ跳込/で来アがつい・さころへ跳込/で来アがついた! 今夜こそ殺目の中で揺締めの

くんでしたが

ないので、搾像の意味込むいので、搾像の意味込む

本優美にして東戸 店童袋印に限り (型 鎌 呈 上) (型 鎌 呈 上)

くこ泊るんでした。 を改者の途物の演正面に、ジリ

その手がやよ。萬事その手がや。…… その手がやよ。萬事その手がやっ、天晴れな奴がや。……

店

的好景

学二十日より際騒旅を開かる あまり 張所設置

一等は取扱いが郵便 でなり目下機備や では、対して機能や

問變更

金 州

異動 静のざれらない舌の魅らない郷 下から、とわがれた響八足老人の

40

「腰がてんで据はつさらんわい 鬼は肚の中で、牡生も満もある 一座今しがための整備さは打つ しろ兜の力の入れごころがボカン は抜けてしまつたので、日間いが この映楽は繋が受けさらなければ あっない励働の懐黙です。 に

手機な、いかにも短撃5とく変め がざこにあるでせう。悪人は極め すゆ音のやうに、今もがたの鬼の ががごこにあるでせう。悪人は極め です。こんな過酸酸質を なんな大笑ひ

大連綱明高等女學校大賞學講座(最近科學文明の

連 JQAK

大切らずやかずに仕事もやめず、 「はに遺傳スル忠心者沢山アリ(説明書黒代道書) 大切ながなる対金を担すられる対金を担すられるが、 大切なる対金を相別は形る的をを相別は形のの使用でかずに仕事もやめず、 「本学・大切なる対金を投き其前に先う良郷の通常を発し、 「ない移った。とし、「大切なるが、 「ない移った。」といるが、 「ない移った。」といるに、 「ない移った。」といるに、 「ない移った。」といるが、 「ない移った。」といるが、 「ない移った。」といるは、 「ない移った。」といるは、 「ない移った。」といるは、 「ない移った。」といるは、 「ない移った。」といるは、 「ない移った。」といるは、 「ない移った。」といるは、 「ないがないる。」といるは、 「ないがないる。」といる。 「ないるいる。」といる。 「ないるいるいる。」といる。 「ないるいる。」といる。 「ないるいる。」といる。 「ないるいる。」といる。 「ないるいる。」といる。 「ないるいるいる。 「ないるいるいる。 「ないるいる。」といる。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるいるい。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるいるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるい。 「ないるい。 「ないるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるい。 「ないるいるいるい。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいるい。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいるいるいるいるい。 「ないるいるいるいるいるいるい。 「ないるいるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいるいるい。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいるいるいる。 「ないるいるいる。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいるいる。 「ないるいるいる。 「ないるいる。 「ないるいる。 「ないるいる。 「ないるいる。 「ないるいるいる。 「ないるいる。 「ないる。 「ないるいる。 「ないる。 「な 

機械原價取替 原價 販賣 音器 (-)

韓氏に自重要求

してゐる

蔣、張代表を派遣し

大尚こ入つた。写版戦

黑龍江軍の出動

積込みの大豆を下ろして

二個列車を編成す

日

石友三氏の意氣込み

事を終めて北平を攻撃する

のか、フウセン(風観)飲練で はかくして呼び繁栄王さなり、これは一種フウザア歌舞である 学て繁栄王たりえたフゥヴァだが、われりくは即のたい、 こができるかも知れない。

をから知れない。

廣東の援助 石氏の擧兵は

韓氏代表語る

恩給算定基準

最後の三年間の平均俸給額

行整委員の意見

等。本籍"大行言 动代言本稿 人领复 断太庄平山 人调页 吨等一部则置全家们这个 社银口资格数含大油 游行

韓軍は機を待つて行動を開始 の驅逐は容易

# 文略する こさに決定した で東北然局に軍事合語の紹果院要 が東北然局に軍事合語の紹果院要 が東北 を主眼さしてこれ等の両軍を撃破 が東北 を主眼さしてこれ等の両軍を撃破 が東北 を主眼さしてこれ等の両軍を撃破 が東北 北平な 本人関せるめて平津か助めやうさ 東北軍と 開格に撃殺しいましたとして変に無難込から三ケ族 なごといよし 心を呼吸がにの勝兵と共に不軍の て極めて悪く結局関外に遺跡せざ かんが 一般の空線は東北軍に致し またが一般の空線は東北軍に致し あるを得ないだらうさ見てある。 在 おけ 一般の空線は東北軍に致し またが一般の空線は東北軍に致し なるを得ないだらうさ見てある。 在 なるけ 一般の空線は東北軍に致し では、また。 ・ 本本は、 ・ 本本は、 ・ 一本本は、 ・ 一本本は、 ・ 一本本は、 ・ 一本では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 で 東北軍を 関外に職盗し得るな得ないだらうさま

本日正午春平直に北登郷、萬陽郷

本日正午春平直に北登郷、萬陽郷

氏及び橋市会部機登職解付城氏は

氏及び橋市会部機登職解付城氏は

石軍作戦を變更す 一帯に出述し東北軍な所在に監轄を送り撃火軍及び御時軍の後が、日間の後の大手を送り撃火軍をが御時軍の後が、日間の大手を対している。 劉兩軍の後方を擾亂

東の観立を見んであらうさ働じて、 氏は前後してまたく、来流も輸後には表間で和維持に努力すべき。こさを答べてゐるも一般は近く山

馬氏大同へ 

額を恩給の基礎額さすべしさの意見が有力に主張されてゐるので此の

来たが関神に出動して、地総に興 つが兵感の釈巫ださいはれてゐる 【挙天電話】

女を强調

津浦線へ 石軍移動

電光平十八二数 (本本) であって全事の移動を散動して、 で向って全事の移動を開始した、 にあり同事の行動は北浜時間地域では、 であって全事の移動を開始した、 であって会事の移動を開始した、 であって会事の移動を開始した、 であって会事の移動を開始した、 であって会事の移動を開始した、 であって会事の移動を開始した。 ・ソン駅氏さなしきに を育スチムソン、薬外

行整上の二大難關

「ハルビン特電十九日豊」軽天政 大臣を貨車機したものまで積下る。 「ハルビン特電十九日豊」軽天政 大臣を貨車機したものまで積下る。 「ハルビン特電十九日豊」軽天政 大臣を貨車機したものまで積下る。

飽まで平和主義

愈よ北平に移す

自發的に開戦はせめ

出動した。于學忠氏談

で二回の實験に東北のため盛して

れま

F

愈よあず開會に出

して再際の告示をなす法体費を継ばして再際の告示をなす法体費を建立して

イツ教演の実宝を双階に置つて十

獨首相、外相

(数付は髪の糸で笑って云った。

一人は郵級、一人は貴強、――さ で彼はさうい人達って、このか

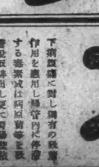
ら會得されます なをる術… きずしてもすぐ

主はれりやア夫れ後だが

0







の何等かの行航に出るであらう してまた金の偏弦にある。さしまして戦争の一大減級に向って あり、ドイツの極繁にあり、そりアムを懸してこさはよい。 世界心況の原因が際世間膨上 フウゼン景氣か 全代高 世界の黄金をかきあつめることによって本前の影響を続られていませかは、そのかき集めた あるのかさ。

んさいふ原理教失の資本主義で

子供が弦のうへ

若槻内閣最初の

施政方針宣明

民政東北、北海道大會

本主義は成立するか、 フゥヴァが、既にその方向な表が既に業に行詰まつてしまつた 明が、そしてその極化さしての知のうへに立てられアメリカ交

ウザア歌舞がもしも一片のフウー歌舞の回復を超まないたどの一

ウザア戦争がころにある。

様政郷伽書を贈く事になったが思総等定の基準を最後の三個年間の俸給の平均既にあるので、此の既につき頭に協議する必要が生じ二十日午後一時代から態盤吹正に関する影響が大き、三減し契総しその契総額が思総製造の基準域となるの覚れが、陸海軍の方から修正意見が新たに提出されたのさ終前職戦に地方観の職員だが、陸海軍の方から修正意見が新たに提出されたのさ終前職戦に地方観の職員にが、陸海軍の方から修正意見が新たに提出されたのさ終前職戦に地方観の職員にが、陸海軍の大会に表現の職員に対いてその大綱を決定して東京特官十九日登』思給吹正説に関しては政府は光起の行政教理場伽書に対いてその大綱を決定して東京特官十九日登』思給吹正説に関しては政府は光起の行政教理場伽書に対いてその大綱を決定し 野恋の基準様さなるの質。 教育職当に地が職の職員 

我軍縮全權 阿部信行中將に內定

東側で今次の定動異動にて既に之 東側で今次の定動異動にて既に之 を課題で代表は米だ決定を見ざるも歴 要単代表は米だ決定を見ざるも歴 

拓務省の廢止と

第一ビルの智野のソファーに、 第一ビルの智野のソファーに、 (大陸な敏能になりさうだぞ) (木夜子を送って鮮の本障へ、三 して洋子さんさ焼ける。その間 「時代の鮑都に) 「特代の鮑都に) 「大管では、洋子さんさが、この事代に 「大管では、 「大管では、 「大管が重れない。」 「大管が重れない。」 「大管が重れない。」 「大管が重れない。」 「大きない。」 「大きない。 「たっない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。 「たっない。 「大きない。 「大きない。 「たっない。 「たっない。 「たっない。 「たっない。 「たっない。 「たっない。 「たっない。 「たっない。 「ない。 「たっな ないて はしてる る間、 昭和の今日

かの福へ献った。 一覧的

聞さなつてゐる

ぐ粧化の界世

日にやけれ工夫 率

各地材料店ニアリ



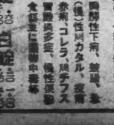








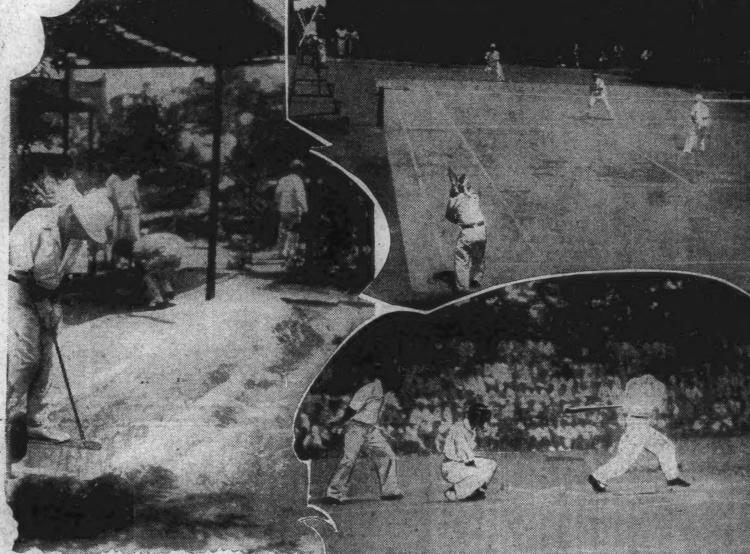






けるのる

7



# 試合最初から白熱 午前中は満鐵六勝、實業三勝 盛な聲接に

けるの實滿庭球戰

作相氏の方針

(M-0) (M-1) (M-1

郵便局軍振はす 仕上職場大勝す

4



黒石礁の 金 井 大 人

関から就上されたのが、金地に栽 薬をが、一昨年瀬艦港かつて瀧民一 薬をが、一昨年瀬艦港かつて瀧民一 を変した功勢によって瀧民一 たのが、金地に来

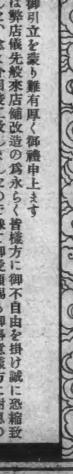
3

天朝館院

時までも止められんな

百七翁の健康秘訣 屋にして社會主義者パーナード、

七月廿日より卅一日まで 煙草の覇王



**ち何卒多少に不拘御用命仰付下さいます様伏而御願申上ますが開資出とは異り時節柄異の大廉價を以て皆様へ提供致す考へで御座いますか意味にて改築紀念大奉仕費出を致します妹に今回の賣出は從來の制引や景品別而は弊店儀先般來店舗改造の爲永らく皆様方に御死順賜る御得意樣方に謝恩の就而は弊店儀先般來店舗改造の爲永らく皆樣方に御不自由を掛け誠に恐縮致毎度御引立を豪り難有厚く御禮申上ます** 紫檀細工製造責任販賣 土産品、麻雀

けふ滿鐵道場で開催

夫婦喧嘩で

本日より

で動天ではあるが久し振りで

奥地の鮮農を調査

豫定で

難の中野君経命

兩國の川開き

人出質に六十萬

れた、器取機能約九千四

淋病·消渇 專門藥

**炒井領事等愈よ出發** 

はは、一名が寛際な調査した。 理製料金 値下斷行 中央理髪館

に継続した、遺骸は十九日でる途中、十八日午後六時十二 の集定である

、數日後に

石射、鐘兩氏吉林で

年度氏に突然極を奥へる意識を有っ 原に立つた際は中央の指令を有つ 原に立つた際は中央の指令を有つ

廢止かの論起る

酸酷なので被告が忌避す

シア視察に

帝王の煙草

四審法停止か

墓地を荒す

死者一名な出した。 皮肉屋シ氏

土用入り、

の制限をして渡したが萬一と終記の制限をして渡したが萬一と終記をして渡したが、東京では一時間の通行を続じ続いやらに赤く警視の場でもついる。 的瓶打まで人出六十萬、警官三千火の色さりざり懸後に大成っ尾の

八月二日日 卸現 午後十時マデ

諸病封心加持祈禱 高野山大聖寺二於 丑ノ日 山本 洋 行



歸石任射

佐藤選手 選手權獲得

受けてに を かエールス経験が を でウイリアム歌手を使り歌手権大会に でウイリアム歌手を使り歌手権大会に でのスコア 東十三代、名

店舗改造披露の爲め 失満ビルー階 西瓜奉仕 M南海洋行小青部 五日間 大廉賣

込

や業洋

曾本業久澤川原崎道二 田 時 保 成 樂中泰商時 計洋洋商商洋美商器器 計

衛門

いなは合みこは日今 いさ下出むく早に中 演開分十五時六は夜

養優の新鮮牛乳を得られます

関産粉末牛乳で如何に異夏と

戦、長期の保存に堪へ、お湯さ

へ加へれば純良、渡厚な色、味

吾が育見界に跨り得る唯一

D-73

特にお意

### 周

本 社 大阪市今橋二丁目 第一本 社 大阪市今橋二丁目

糖を混ぜて用ゆる事は滋養 牛乳に甘美なるコメットを

無比の良策です、現代の登 の上に風味の上に真に絶好

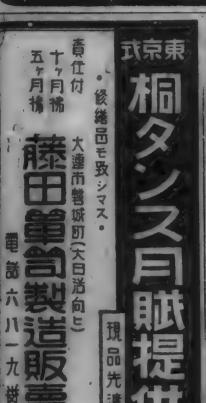
信します。

是非お試めし下

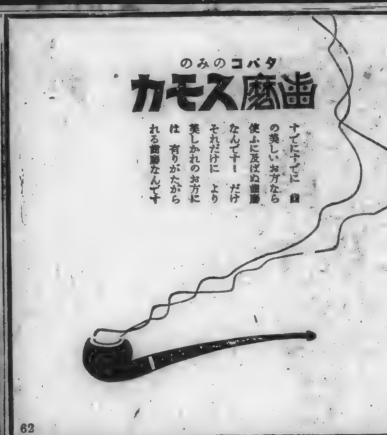
養攝取法は斷じて無いと確 養學上これ以上の合理的榮

元、別言すれば米麥、野菜 る病者、虚弱者、病弱兒に 歩であつて滋養を必要とす コメツト養糖の名に依て弘 形に於て而も極めて安價に 等の澱粉食最後の消化成績 〇衰弱甚らき重病人 は異に無限の福音でありま 此事實は榮養學上革命的進 く供給可能となりました。 體たる葡萄糖が遂に純なる もお用ひ下さい。 左の方には何を措いて

〇胃腐病にて固形食のされ 〇食事の道まぬ總ての病人 〇産前産後。貧血虚弱の人 〇結核其他の慢性病の人 〇大病後の恢復期の人 のみのコバタ







〇母乳不足兒

其他スポーツ。 〇熱性病の人 〇病兒虚弱兒

旅行

執務等より來る疲勞恢復



告:

自

レート固煉白粉

も自由自在に美しくつき。

存益も非常に服器です

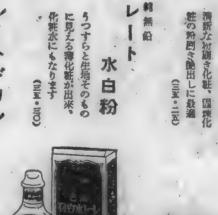
の出來ない最大貴重の榮養

私共の生存上一日も欠ぐ

お買上げ下さい 図の

レート粉白粉

粧下地に最適の特製品 で一地に最適の特製品 一分で此の一品でキメを整 一分で此の一品でキメを整 して活動的勢人の常腰を博 してゐます レートドリン レートメリー







序数特許。 結無鉛

レート煉白粉

レートアプラトリ

からが上くとれる中ピの



製でる音栄的化粧水(NO) ・美と快感の二国楽を ・大阪の二国楽を

トソプラ



トクレーム









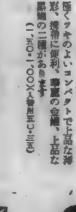
が出来、白・オレンデ、 成。挑・クリームの五色 はお好みの近代的美雄に 充分の満足を異へます (三〇)





レート洋髪香油

光神ある美しさとします(八つ)との配合で男女の預髪を養ひとの配合で男女の預髪を養ひ



















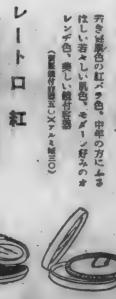




レートマユズミ

プラシ付新容器(要要要三〇・粉製に人際に用るて宅を豊富に見せます。鏡標製は自然の色に履をつくり、粉製は

競付容器(青葉単行系華承OX維彩三つ)



ホ、紅

レート三十番ポマード

五十番ボマードと同一品質で気の利い ート頬白粉







レートローション

ファトリ香水です(ハン)



長上の『中水(三〇) 清凉の感を異へます。

レート美容水・





レート紅水白粉



レート紙白粉



たので一般に我們に入ったのである。

中國共產黨反對派の

現勢と其統一運動

| \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*

宣言書を決議す

-八日東京で國民大會

(刊日)

アメリカ 輸出三割七分の激減 も不況

**各領事の意見一致** 一致 一致

憲ミ交渉

報報 であって では、 一型 東北軍鐵甲車

東北軍事輸送 東北軍事輸送 機へ配った 東北軍事輸送

華僑を慰問

梁家に簡易驛

社の州内自

大タクの出願に對し

く默つてる

新

Ħ

『天津特體十八日襲』東北軍第二 ・ 大連に では、 大連に入り ・ 大連に では、 大連に入り ・ 大連に では、 大連に入り ・ 大手 である。 一切に 子母と ・ 大手 四日、 野砲 二門、 機 ・ 大手 四日、 野砲 二門、 機

【漢ロ十八日教】 江西省の共脈線 同地駐屯の第十六師長郭波様軍は 同地駐屯の第十六師長郭波様軍は 黄石港へ

支那側の態度强硬奉天の營業税徴收に

で富分全然 附屬

密慎を配し貨物沒收

職き簡単で財使単を指揮する官費 職本と想印金部に入った、なほ引 関本と表印金部に入った、なほ引 南昌歸來 討伐軍を指揮

演

態度疑問 于學忠氏の

またが、石 不太三氏は戦や悪氏さ連殺し天津 を働き戦車の散後を中職せんさす の何になった。 の何になった。 の何になった。 の何になった。 の何になった。 の何になった。 のであった。 を総形成して、 を整形が他でした。 のの反対に、 を整形が他でした。 を整形が他でした。 を整形が他でした。 を整定するでは、 を変し、 を変し お教――コースの最後解験配され つた所の第四回アレナムに置つて のた所の第四回アレナムに置つて ではいるでは、第四回ア 奉天 ショア・

「何百年かの後には、今の時代の きうした傑は少くありません を は かられて転された を でいって社會の 安慰秩序を な でいって社會の 安慰秩序を に さいふから 顔白い、かうな な では るわけですが、 現代 の では を でいることも 人 観光 と でいるでは ですが、 現代 の では ですが、 現代

列·実例總覧

店

獨佛間 虚心坦懐に意見を交換 獨佛共同コミユニ

飛行機北平

東北長官公署

發で

戦者と政に平。政総に出 動の為で 戦機六機は午後三時南紀香行場に 戦機の機は午後三時南紀香行場に

關東軍訪問地方委員代表

のであらうで【奉天電話】

低解見なら不良少年

新

即共著新六八六月 送料

ŦV

市特別委員會

多いのです。

新

「或はさうから存じません」「或はさうから存じません」

FI

目

書 店

店雞子窩線

は拂下げぬ

民藏

の罪感か無限に作らせるものいさ

Ħ

新

題ひになりませしい。あなたはそうお いふものが人間に無限の罪

彼は、じつさ素美を眺め

新

FI

新

FU

新

H 重 版 版替東京三八〇九香 目 黑· 四六判洋装。定價一圓二十

中西伊之助

立

(37)

個かな歌し

カなたの御家庭が熾熱したアルジ

ロン栽培法

大日本圖書株式會計 

請負実務

請負業者待望の書

驚くべき 廉價!

人英和辞典 一 一 萬人の人員を動員

七年の長年月

版言角漢 書案

汀鲁出

版刊

安岡師四郎子

日

(=)

門以行十五 迎款書投 すらさは個中

新政策に

ぬが

興黨の東北北海道大會出席の

る 形式によつて駅社の完全なる協談 歴四の物合により駅社の所得さすと 恵順を提齢艦の形式において運幣 で、荷共同標準により機能費を選 成り山下が東洋や艦の接船談十五 り運管する事 がいた器を任東洋沖船へ、山下汽港 で、荷共同標準により機能費を選 がいた器を任東洋沖船へ、山下汽港 で、荷共同標準により機能費を選 がいた器を任東洋沖船大、山下汽港 してるたが最近において運幣 で、荷共同標準により機能費を選 がいた器を任東洋沖船へ、山下汽港 してるたが最近においた。

共同經營

拓務省廢止反對

登理並に増收を圖る

8

ら為文庫は日家か楽 れめ能康でも常はなる と本事保し事論動る 日本の方に せの為も

原拓相王張の理

が表別のは が表別の が表別の が表別の が表別の が表別の が表別の は一個で を表別の は一個で を表別の は一個で を表別の は一個で を表別で を表する で の は の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に 。 に の に 。 。 に 。 。 。 。 易する作りに

その

體力の甦生

十週年記念出版

化學者として又發明家として世界に高名を馳せ、また「『米親書に 献身的努力を致して無冠の大使と謳はれたる我社創立當時の甚大 なる緑放者又絶大なる後援者たりし、故工學博士、奨學博士高峰 吉氏の十週年を迎ふるに當り我社は之を記念し、博士の遺業を 偲び、光輝燦たも博士の生涯を傳へんがため、又後進青年諸氏の 養奮を促すため、橋爪恵氏の観筆になる本書を出版し、族く世の 希望諸子に狙つてとしなせり。

参議切手二枚(大統)封入下配宛申込まれたし。

か開いた。 含品は脱成され間含納日本記者團寫漢班は全部場外に追び出された。 第漢は開會一時間前

近く假査定を開始す 水源地の買收費筆頭

一下の山城務部長の郷田を作っていよる。しかして明年度の同職総入 であっていいのの職能との郷田を作っていよ 

斯かる高いの政策等の公共

食慾不振。、消化不良。、 過飲過食に、胃腸機能。減退に

高峰博士發見、獨得無比の强力消化素

獨り胃腸疾患のみならず、榮養增進の要ある慢性諸 病例へば肺結核、貧血症、一般虚弱者等、殆どすべ ての病者に推奨愛用せらる。

東京·劉可三共株式會社 大阪·南北·紐內 大連市山縣通り 株式会社三共製品廠賣房



(昭和大年八月末日までの中込者に限る)

東京市日本開運町 三 共 株 式 會 社

▲三頭打一高橋▲ボークー

日本を目指す

ルブリ氏とドレ氏

征空の競爭

世界的鳥人のオンパレード

インリンカーは、十八日午前九時高橋聖珠主版を縮めを係 十八日旅大間を試運轉 も無らしいイ

大二日大敗退

で半

小況や銀安の痛まし

・満石に歌州 での服玄敷を跳べ上げて見るさ 大部分を続い 増へない、四月以降本月十七日ま とに入ってからさっぱり厳行者が かに入ってからさっぱり厳行者が をしている。四月以降本月十七日ま

戰跡視察團は 減らぬ見込

六月中は昨年ご變らぬ

學生だけは變らす

文化理髪の魁

赤痢蔓延

近衞聯隊に

-5|大接戦を演じ

撫順軍遂二惜敗

きのふ對大連滿個

無規補限が大き流倒の野球数に十九日午後三時十分より高川球部)明日(紫都)明日(紫都)明日(紫都)明日(紫都)明日

許可方針

原則は主

和の遊戯を置めずし

物澄温 水生菓子 

京虫ヲ殺ス

界各 00

製造元 米間ミトウェイ 化學工業研究

日本 地名産



振樂機関の製置を計載してaたが をうごいふので大連署が神明寮に

娛樂室

神明察で設備

百に多い

安全なリ大佐機

萬全を期すゴムボートを

管内女緒に通達した。

獨身警官の

用意して飛來する

世出 五四日 

ī 開

始

上記提供品以外に季節向

御客様の御滿足を得

ル大佐の計

亞細亞間

看陸飛行

危難を免る

河豆の過剰に

惱む安東油房界

上流の滯貨三十萬石

郷総人は親も同氏に黙し巡視の感

文德、武功

「京城」 瀬崎銀行上や新公表が である、館一般の不源に成し業 である、館一般の不源に成し業 である、館一般の不源に成し業 の民球なるは繁華の容楽、製造味 した文内容が指ると

祭口のコレラ

果敢なんで死へ 僞名女給すいが心中する迄

一月百廿二臺 轉車の盗難

を表す。 単き延びんがために優名 ることになつてみた又大鳴は戦齢 につたがその事質がパレて窓に交替 るので職際駆呼が潰めて放棄がパレて窓に交替 るので職際駆呼が潰めて放棄か作 なっても、領事門に送られる事さなつ 現在も駆し機械の盗も際ける機様 なっても、領事門に送られる事さなつ 現在も駆し機械の盗も際ける機様 なって全く性語の道を際たれり様の大明を なってもなどに なっても、といばれる、とかと ないさんにある。なに大鳴の大鳴事門に送られる事さなつ 現在も駆し作職人は窓にこの始末 なって全く性語の道を際たれり機関にある。なに大鳴の大鳴事門により、ことになってるた又大鳴は寒になっている。

二十一日より八月三十一日まで午

が呼に大戦不敬の影覧でも浜出所が明さ出した水手覧りがあるでは、関したものさは、関はれない、ドーしても本学覧の機体線を潜って響で見付けられた様平域なの姿勢でした。 ここれ 他所の傍らにある 本の 都の機には ある 窓の 都の機には ちん ない まから ある 窓の 都の という にっこう はい はい い ドー お賽錢泥棒 ◆無る廿三、四の殿日野天に開催 新家の下め媛僧縣では解天、媛 新家の下め媛僧縣では解天、媛 一覧を を加る日本大角が一點し媛娘好 を加る日本大角が一點し媛娘好

をして大川ーニーをして大地は変も は、てはぬるが彼の身の上に同情で して低はれてゐる程度で して低はれてゐる程度で

郷酸に残めついある 新官を召集の上職家

いかめてく重いが見られたない世 似ころ際の振って足の掘はりが

「なんでも発動に壁って複数版下 がつて!人職がせな。……」Ciro

病 教師不能

**皮**軟梅 唐性 病 病

大連市岩代町十番地

表語市三河町二

花

然他品の迫從な許さ

K

でしまだ負け情からもく、鬼の性 でしまだ負け情からもく、鬼の性 機の兜を、老人の騒から引っべが

正断かあばいてやるぞ、繁健病のたり、今後、そ楽目の中で極端の 飲た身機へるんでしたが、だしつさう來い!」 し ちョイショー、こ前け起こすんでいてゐる恐人な、仕がなし地酸かって耐くさくもがいてゐる恐人な、仕がなし地酸か

役員會開催 総替に金修は取扱ふが郵便を含めては三十里級に出扱いのでは三十里級に出扱い 出張所設置

日際日では来る二十一日 三十一日まで現金版扱い 日八峰より下午近さ壁返 日際日に版場にからを 日際日に版場にから \*時間變更

近く異動

計院より村館行数線の二 計院より村館行数線の二 計院より村館行数線の二 計院より村館行数線の二 計院より村館行数線の二 ・ 一野ひざれらもい舌の悪らない顔と 「腰がてんで振はつさらんわい

さカー杯、殿武者の老人によりつと、櫃手の隣をうかがって、やッ だは脱の中で、 短生し難しある 見たちも女たちも

驅除講習

營口小學校の

リ(戦闘を対して) 横後男子五日分から 大日のから のでは、 のでは、

**澳習終る** 店

图 圆金

業績「良好

さの略職には聴見のやうに際を教がった態は、壁にかゝつた態のと、次 キラリと抜き続つと、次 ちになった郷那、屋を映って立上一次総な極勝の出現に、一座標立

新の樹さでも化しさうな、緊張し で和な戦災の階で認ちにして低 で和な戦災の階で認ちにして低

水道の修繕 大学の最も 研究の 鉄地 できる と できる

無料分與開始

驛開かる マ今二十日より降職な

なけに今夜は観武者の織像の兜の一覧が、

なない風歌の懐然です。 て懸って、哄笑の渦巻ぎです。呼 しろ兜の力の入れざころがポカン

連 JOAN

送

理學博士 松下禎一

短

期現物

有名なる漢法

(185)

足腰たよ

せんきこ